

# やまぐち

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839(22)4111 ●編集/総務部広報課 ●印刷/山口印刷工業(株)



こたつを囲み家庭的な雰囲気の中で開かれた嘉川地区の市長を囲む会

## なごやかにまちづくり談議

昨年11月に始まった「市長を囲む会」は、大雪のために延期となった湯田地区を残し、1月29日の白石地区で市内を一巡しました。これは、市民の皆さんに市政の現状を理解してもらうとともに、市政に対する意見や要望を市長が直接聞き、市政に反映させようと、各地区に開催を呼びかけたもので、自治会や振興会、協力委員会、婦人団体などが開催。なごやかな雰囲気の中、身近な問題から市政全般にわたるまで、まちづくりに対する熱心な意見が交わされました。

毎月15日は、お年寄りの交通安全日  
 “安全へ つなぐ老いの手 幼い手”

### 交通事故状況 <1月>

- 発生件数 54(累計54/前年比-1)
- 死亡者 0(累計0/前年比-1)
- 負傷者 55(累計55/前年比-8)

2月18日は「衆議院議員総選挙」の投票日です。



(上段の数字は平成2年2月1日現在、下段は本年1月1日との比較)

# 水田農業の 活性化をめざして



転作田(大豆)の大豆コンバインの収穫作業

## 水田農業確立 後期対策の取組み

昭和62年度から始まりました「水田農業確立対策」の前期が今年度で終り、平成2年度から向こう3年間、水田農業確立後期対策が事実上のスタートを切ります。この後期の3年間は、単に「前期からの続き」ではなく、「水田農業の将来への方向づけのための時期」として、特に重要な役割りが与えられるもの」と考えられます。

### 水田農業の 展望

① 今までの実績と経験を踏まえ21世紀を展望しての水田農業を発展させていく観点から、地域の条件を活かした活力

ある多様な水田農業と水田利用の推進

② 効率的な生産単位の形成を通じた生産性の向上

③ 地域の合意形成による地域輪作農法の一層の面的拡大と質的向上

以上3点に取り組んでいたこととなります。

### 平成2年度 転作目標面積

昭和63年度、平成元年度に実施された米需給均衡化緊急対策がなくなり、水田農業確立対策へ移行されました。

従って平成2年度の転作目標面積は、千3百61・4ヘクタールとなっていますが、実質転作面積は、前期対策期間(昭和62年度〜平成元年度)とほぼ同じになっています。

また、他用途利用米の配分量は、7百88トンで、転作目標面積同様に米需給均衡化



水稲の収穫作業  
(普通型コンバイン)

緊急対策の他用途利用米がなくなり一本化されました。

各地区の水田利用合理化推進協議会及び集落での充分な話し合いによって目標数量を達成されますようお願いいたします。

### 事前売渡限度数量 ほぼ平成元年並み

事前売渡申込限度数量の配分も昨年より約7百俵減となつていますが、水稲作付予定面積から換算して充分の量と思われれますので、計画生産によって限度枠一杯の出荷をしてください。

### 景観形成作物の 導入等内容が 若干変更

水田農業確立後期対策では、転作作物及び転作の手法、助成補助金体系が次のように

変わる見とおしです。

● 景観形成作物(レンゲ、菜の花等)を新しく一般作物に加える。

● 自己保全管理水田の導入  
● 助成補助金については、一般作物、永年性作物は、6千円(10アール当り)が、特例作物、水田預託等は3千円(10アール当り)が、減額されます。

● 高能率生産単位育成加算2万6千円(10アール当り)が新設されます。

### 各地区水田利用 合理化推進協議会 3月上旬に開催

例年実施しています協議会を今年3月上旬に開催します。転作目標面積等のご協力をお願いする予定にしていますが、後期対策の内容等についても詳しくご説明いたします。

### 庁中目録

1月1日～31日

- 1日 市内各地の山で新春登山が行われる。
- 6日 市消防出初式を市民会館で開催。
- 8日 友好都市、済南市から日本語通訳研修生として徐建国さんが来山。
- 15日 市成人式を市民会館で開催。
- 16日 宮野地区で市長を囲む会が開催。嘉川の江崎地区で高生産性大区画ほ場整備事業等の起工式が行われる。
- 17日 ふれあい体験海外農業研修でニュージランドを訪問する熊崎六朗さん(44)と山本一彦さん(36)の2人が市長をあいさつに訪れる。小鯖地区で市長を囲む会が開催。
- 22日 佐山地区で市長を囲む会が開催。
- 23日 吉敷地区と大殿地区で市長を囲む会が開催。
- 25日 嘉川地区と仁保地区で市長を囲む会が開催。
- 28日 市駅伝を開催。百13チームが健脚を競う。文化財防火デーの消防演習を古熊神社で開催。
- 29日 陶地区と白石地区で市長を囲む会が開催。

# 交通事故防止に設置補助します カーブミラーとアドバイスマイラー

市では、交通事故防止のため、みなさんの近くの道で交通安全上危険な箇所に、カーブミラーまたはアドバイスマイラーを設置される場合、その費用の50%を補助しています。「見通しが悪くて危ない」と思われる所がありましたら、この制度をご利用ください。対象となる道路（国、県、市道以外の道路（私道や里道など）および、私道や里道など）

道から国、県、市道に出る交差点  
補助対象 町内会等の団体が、前記の道路にカーブミラーまたはアドバイスマイラーを設置する場合  
補助率 設置経費の50%以内（ただし、カーブミラーについては4万円、アドバイスマイラーについては5万円が最高限度）  
申し込み・問い合わせ



見通しの悪い交差点などで、衝突事故防止に有効なアドバイスマイラー（1面だけでなく2面のものもあります）

## 交通安全は職場から

市庶務課交通安全対策室（☎22-4111）または各出張所へ

昨年1年間に市内で発生した交通事故（人身事故）は、6百95件、死亡者は14人と前年より2人も増加しています。交通事故防止のため、職場では、次のことを守りましょう。

- 運転者の点呼と運転前点検を確実に実施しましょう。
- 異常気象に備えて、非常用具、タイヤチェーン、その他の応急機材を確実に装備し、十分に使いこなせるようしておきましょう。
- 計画的な運行計画を立て、適正な運転管理をしましょう。

## 寄せられた厚意

ありがとうございます。

- ：本町商店街振興組合（藤井 穰二理事長）から、市民の生涯スポーツにスポーツ商品券20万円相当。（11月29日）
- ：中村進さん（58・朝倉町）から、身体障害者（児）のために百万円。（12月1日）
- ：久弘竹治さん（71・佐山）から、佐山小児童の教育に百万円。（12月7日）
- ：アオイ基礎工業（有）（山根 正徳代表取締役）から、平川中に50万円。（12月21日）
- ：山口市農協（藤井 睦平組合長理事）から、国際交流基金に50万円。（12月22日）
- ：国際ソロプチミスト山口（平井 彰子会長）から、国際交流基金に50万円。（12月26日）
- ：藤井理一さん（88・湯田温泉二丁目）から、市政に百万円。（1月5日）
- ：長州物産（株）（河野 政代表取締役）から、観光行政に3百万円。（1月23日）

# 中国 済南市 から 徐建国さん 来山



山口市と友好都市締結をしている中国済南市から、相互交流の一環として、人政府外事弁公室（山口市では市役所の国際交流室）勤務の徐建国さん（24才）が山口市に来られました。

徐さんは、日本語通訳の研修生として1月8日に来山され3月31日まで滞在されます。この間、市役所の国際交流室に籍を置き、職員や市民との交流の中から、日本語の研修をはじめ、日本の生活、文化、教育、歴史など幅広い分野で認識を深めるのがねらいです。

また、市役所の職員研修には、中国語も取り入れ、徐さんが講師を務めています。

来山されて約1か月、徐さんに山口の印象を語ってもらいました。「昔から中国と日本は付き合いがあります。山口は緑が多く、空気が澄んでいて大変きれいな街です。市民の方も明るく、親切で、朗らかです。市民の皆さんの中に入り込み、もっと深く山口を知りたい。また、一方で、日本語が十分に理解できないために皆さんに迷惑をかけているのでは」と、一抹の不安を感じながらも目を輝かせておられました。

## 市税等の納入は 口座振替での全期前納を おすすめします

市税等の納入に有利な全期前納（納期前の一括納入）が、平成2年度から口座振替でもできるようになりました。

- 全期前納ができるのは…
  - ・固定資産税
  - ・市県民税（普通徴収）
  - ・国民健康保険料
  - ・国民年金保険料
- 平成2年度分の全期前納の申し込み期限は…
  - ・固定資産税 → 3月7日
  - ・国民年金保険料 → 3月20日
  - ・市県民税 → 5月7日
  - ・国民健康保険料 → 5月7日
- 申し込みは…  
市税取り扱い金融機関で受け付けています。預金通帳と印かんが必要です。
- 振替日は…  
第1期分（年金は4月分）の振替日と同じです。
- 全期前納での注意点
  - 前記の申し込み期限以降の年度途中で全期前納の手続きをされると、翌年度（平成3年度）から全期前納の振替えとなり、期別別に振替えるようになります。
  - 全期前納の手続きをされても、口座の残金不足で振替えができない場合は、2期（年金は5月）分から通常の口座振替同様、期別の振替えとなりますが、翌年度は再び全期前納扱いとなります。
- 問い合わせは…  
固定資産税、市県民税、国民健康保険料については市収納課へ。国民年金保険料については市保険年金課年金係へ。電話は、いずれも☎22-4111（市役所代表）です。



職員研修で中国語の指導をしている徐さん

特集 今、農業委員会では……

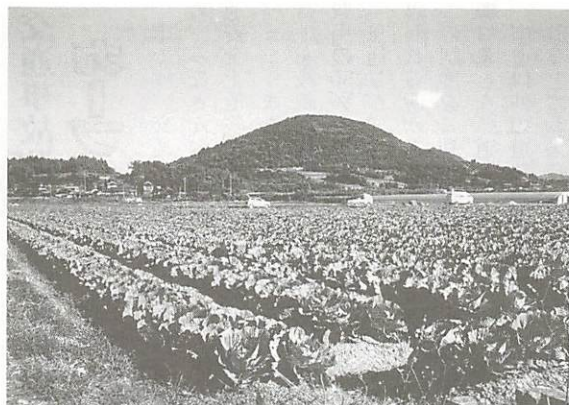
# 特集

## 農業委員会は農地の有効活用や活力ある村づくりの推進役

現在、山口市農業委員会の委員数は38人です。委員会には、2つの部会があり、農地部会は17人の委員で、農林振興部会は21人の委員で構成されています。今回は、市農業委員会制度や農業委員会で現在進められている仕事などを紹介します。

### 農業委員会 制度のあらまし

農業委員会とは、農業・農業者の利益代表機関で、公職選挙法により選ばれた農業委員などにより構成されています。また公正な行政委員会、農地等の売り買いや貸し借り



秋穂二島の幸崎干拓では、野菜づくりが盛んに行われています。ここでは、41ヘクタールの農地に、キャベツを中心に多くの野菜が栽培されています。新鮮な野菜には、農地を守り、黙々と働く人の温もりが感じられる。(写真は、収穫間近の幸崎のキャベツ)

### 農地等の転用には許可が必要です

とともに農地の有効利用と流動化の推進役、だれかに耕作してもらいたい兼業農家、作りきれない、だれかに貸した

農地は、食糧の安定供給のための生産基地であり、有効に利用できるように、維持管理をしなければなりません。

このため農地法では、農地を守るために農地以外の用途に転換するについて、厳しい制限を設けています。農林水産大臣、県知事の許可を必要とします。

許可を受けないで、転用したり、転用のために売ったりする行為は、法律違反となり、罰せられることになってい

農地を守り有効利用するために、転用するときは、農業委員または、農業委員会にご相談ください。農地の無断転用により、近隣へ迷惑を及ぼした事例があります。水田や畑地の盛り土などをする場合は、特に注意しましょう。

い、高齢農家、規模を拡大したい専業農家にあっせんの仲介役や農家に関する法律・税金・金融・相続などについての相談役をしています。

さらに農業者年金の加入、受給の手続き等のお手伝い役をしています。また、地域農業を守り発展させるための建議・答申をしています。

#### ○農地転用とは

農地等を住宅敷地・工場敷地・道路・山林などの農地以外の用途に転用することです。

一時的に資材置き場・飯場・砂利採取場などに転用することも含まれます。

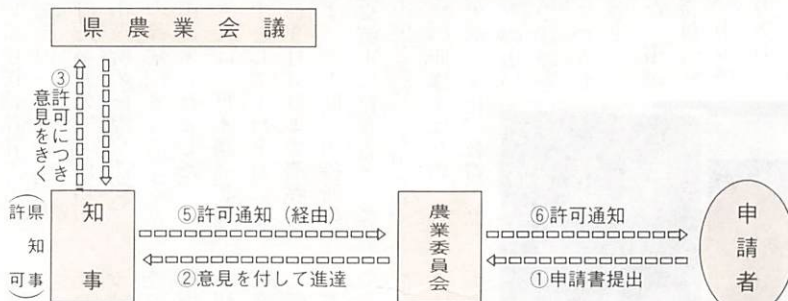
その土地が、農地であるかどうかは、現況によって判断されます。土地登記簿上の地目と一致しなくても、肥培管理がされ耕作の用に供されてい

れば、転用には、許可が必要です。

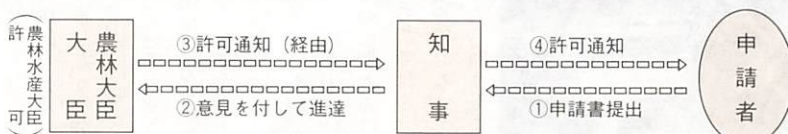
#### ○農地転用には2種類あります

- ① 農地の所有者・耕作者みずから、その農地を転用する場合(農地法第4条)
- ② 農地の使用収益権を持たない者が、農地の所有者・耕作者から農地を買い受けた

(1) 転用面積が2ha以下の場合には、農業委員会を経由して県知事に申請書を提出します。



(2) 転用面積が2haをこえる場合には、県知事を経由して農林水産大臣に申請書を提出します。



用収益権の移転を受けて転用する場合(農地法第5条)

○手続をする方法は次のようになります。

農地の所有権移転や農地転

用、農業者年金の経営移譲のために、農地を処分する手続を必要とする方は、毎月15日までに、許可申請書を提出。書類の記入、手続き方法など詳しいことは農業委員会へ

# 農業者年金で豊かな老後を

農業者年金に加入すると、加入者が、自分の後継者や第三者等に、経営移譲すると、経営移譲年金が60歳から（60歳後に経営移譲した時は、その時から）終身支給され、また、経営移譲ができない人は65歳から農業者老齢年金が、終身支給されます。

なお、年金をもらう前に、不幸にも、死亡された人の遺族の方には死亡一時金が、また、加入の資格をなくして年金を脱退した人には脱退一時金が、支給されます。

○年金に加入できる人  
農業者年金には、必ず加入しなければならぬ当然加入

国民年金の一号被保険者で60歳までの被保険者期間等が20年以上あり、自分名義の農地が、30～50アール未満で、年間労働時間が、7百時間以上

○希望すれば、加入できる人は、

国民年金の一号被保険者で60歳までの被保険者期間等が20年以上あり、自分名義の農地が、50アール以上ある農業経営主です。

○それでは、必ず加入しなければ、ならない人は

国民年金の一号被保険者で60歳までの被保険者期間等が20年以上あり、自分名義の農地が、50アール以上ある農業経営主です。

被保険者と、希望すれば加入できる任意加入被保険者とがあります。

○高齡任意加入者  
当然加入又は任意加入の要件の備わっている人で、国民年金の任意加入被保険者または65歳になったら老齢基礎年金を受けられる人（加入は、60～64歳）です。

○加入者に有利な制度  
物価スライドが、完全に実施されます。高率の国庫補助があります。農業者年金の加入手続など詳しいことは、農協、農業委員会におたずねください。



○特例任意加入者  
当然加入又は任意加入の要件の備わっている人（加入または再加入は、40～60歳）です。

○高齡任意加入者  
当然加入又は任意加入の要件の備わっている人で、国民年金の任意加入被保険者または65歳になったら老齢基礎年金を受けられる人（加入は、60～64歳）です。

○加入者に有利な制度  
物価スライドが、完全に実施されます。高率の国庫補助があります。農業者年金の加入手続など詳しいことは、農協、農業委員会におたずねください。



成牛33頭・育成牛20頭を飼育し、経費の削減と経営規模の拡大をめざす本廣誠さん（24歳・鑄銭司和西）

## 酪農経営に夢をかける青年

鑄銭司地区の和西部落に、酪農経営に

取り組む本廣誠さん（24歳）がいます。彼は、大学卒業後に酪農を究めるために、山口県立農業大学校で学び就農。現在では、成牛33頭、育成牛20頭を育成しています。日頃から研究熱心で、家族の協力や仕事の分業によって、経済性の高い酪農経営を行っ

ています。共進会で、多数の優等賞を受賞しているほか、昨年8月、札幌市で行われた第1回全国農業青年交換大会では、等外規格外大豆と尿素による「サイレージ」の2次発酵抑制法」という実験成果を発表し、全国農村青少年教育振興会長賞を受賞。経費の削減をめざしています。

彼の夢は、経営規模の拡大であり、研究成果を生かして、牛歩のごとく目標に向かって頑張っています。

## 農業後継者に花嫁さがし

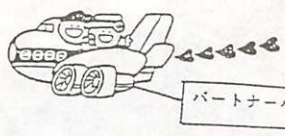
全国で農業後継者の嫁不足が、問題になり出してから久しい。各地では、集団お見合いの会を開いたり、たすき掛けで「花嫁ヤイ」と全国行脚した町長さんもおられ、花嫁さがしに悩む農業青年を手助けしようと活動が展開されています。

山口県農業会議では結婚対策事業「パートナーバンク」をスタートさせて2年、未婚の農業青年と交流を希望している女性の台帳や女性向けに、若い農業者の活動を紹介するPR誌をつくり、また、交流会での催しで、結婚にゴールインするカップルも出ています。

この事業は、昭和63年度から3か年間、県と県農業会議、そして、市町村の農業委員会が、一体となって農山村の若さあふれる活力に満ちた若人たちに人生のよきパートナーとなる人（花嫁、花婿）をお世話しようというものです。

また、都市青年団体やいろいろなグループとの交流を深め、多くの仲間づくりと、農業・農村の素晴らしさを知ってもらうことが必要なので、あらゆる機会ですPRします。

パートナーバンクでは、ふるさとまつりやコンサートなどの若人たちの出会いの場を紹介しています。



パートナーバンクについて、詳しくは山口県農業会議（後河原松栢150-1 ☎23-2102）へ

特集 今、農業委員会では……

特集 今、農業委員会では

# 規模拡大に 新規就農者に 農地の情報

地域農業の活性化を図るために、意欲ある農業の担い手を確保して、育成していく必要があります。担い手不足地域や後継者のいない高齢農家の所有農地等、有効利用を図るために、農地情報をもとめています。

○農地を買ったり、借り



新しく農業をはじめたい

※農地、経営対策を実施している農業委員会にとって、意欲ある就農希望者の円滑な就農を図ったり、地域実態に応じた適切な対応策を講じることは重要な仕事となっております。

寄せられた情報は、農地相談活動などで活用します。

たりして、規模拡大や新規就農を希望される人農地を売りたい、貸したい、また、規模の縮小や離農を希望される人これらを希望される人、農業委員または農業委員会までご連絡ください。

## 中央四丁目交差点の地下道 工事に伴う交通規制

国道9号と国道262号の中央四丁目交差点にかかる横断陸橋を撤去して、地下道を建設することになりました。工事期間中の交通規制、歩行者のう回路等ご協力ください。

- 交通止期間 3月1日、4日、5日の夜間(午後9時～午前5時)
- 車両交通禁止
- 規制区間 中央四丁目交差点周辺
- う回路 国道9号山口バイパス、県道厳島早間田線、県道山口秋穂線、市道東山通下矢原2号線
- 工事期間 平成4年3月まで

## 県住宅供給公社の建売住宅を募集

- 建設場所 大字吉敷字金剛寺口26-17番ほか
- 募集戸数 5戸
- 建物面積 94.68㎡～140.28㎡(土地面積250.21㎡～345.08㎡)
- 分譲予定価格 2,766万円～3,804万円
- 住宅金融公庫予定融資 ①通常融資額 1,020万円～1,280万円 ②特別割増額 700万円～750万円
- 引渡予定時期 平成2年4月下旬
- 募集期間及び受付場所 3月12日(月)～16日(金)毎日午前10時～午後5時・現地
- 問い合わせ 県住宅供給公社(大字後河原150-1 ☎22-2876)へ

## 小さな負担で大きな安心

あなたも、中小企業勤労者共済制度に加入されませんか。死亡・障害・入院・住宅災害等という不測の事態に対し、セットで保障します。

- 掛金 1型(450円) 2型(900円) 3型(1,500円) 高齢者型(450円) ファミリー型(500円)
- 問い合わせ・申し込み 山口市勤労福祉共済会(市商工観光課内 ☎22-4111)へ

- ①勤め先が忙しくて農業に手が回らない
- ②年をとったし、後継ぎもいない

売りたい 貸したい

- ①経営規模を拡大したい
- ②作付地を集団化し機械施設を効率よく使いたい。

買いたい 借りたい



### ～農林開発公社を利用すれば～

諸手続きの協力、税金面での節税、諸経費の軽減等の特典があります。

※ ご相談は、まず、地元農業委員、市農業委員会(☎22-4111)または市農政課へ

## 農地の売買、貸借のいとなみ 山口県農林開発公社で

山口県農林開発公社(後河原150の1 ☎22-3111)は、皆さんが安心して農地の移動(流動化)ができるよう農業委員と一緒に業務を推進しています。

## カメラ・ルポ



### 文化財を火魔から守ろう

国指定の重要文化財・古熊神社で、1月28日、文化財消防演習が行われました。山口・小郡消防組合職員や地元消防団員・住民約60人が参加し、裏山付近から出火、本殿に延焼の恐れがあるとの想定。駆け付けた宮司や消防団員、住民らが、放水銃やバケツリレーで初期消火の演習をしました。

## カメラ・ルポ



### ウィンタースポーツの花形「市駅伝」

1月28日、山口市駅伝競走大会が絶好のコンディションのもと、113チームの参加により開催されました。市民会館前から大内の市民運動広場まで、6区間(女子は7区間)25.5kmを抜きつ抜かれつの展開を繰り広げながら、沿道を埋めた多くのファンの声援を受けて力走しました。



## NHK公開録画おか さんの勉強室の放映日

1月26日(金)公開録画された「おかあさんの勉強室」の放映日が、2月22日(木)午後4時～4時25分(教育テレビ)、再放映が2月23日(金)午前11時05分～11時30分(総合テレビ)に決まりました。

### 母子家庭や障害児者の皆さんへ

#### 〔児童扶養手当〕

○対象者 この手当は、18歳未満の児童または法で定める程度の障害がある20歳未満の児童を監護している次のいずれかに該当する母子世帯の母または養育者に支給されるものです。

- ①父母が離婚したとき(内縁関係の解消を含む。)
  - ②父が死亡、生死不明であるとき
  - ③父に重度の障害があるとき
  - ④父から1年以上遺棄されているとき
  - ⑤父が1年以上拘禁されているとき
  - ⑥未婚の母の子であるとき(父から認知され、監護されている子は除く)
- ただし、次のいずれかに該当する人は受給できません。

①法で定める一定の基準の所得を超えるとき②公的年金などを受給できるか、児童が公的年金の加算の対象になっているとき(老齢福祉年金は除く)③児童が施設に入所しているとき④受給要件に該当するに至った日から起算して5年を経過したとき

#### 〔特別児童扶養手当〕

○対象者 この手当は、身体または精神に法に定める程度の障害のある20歳未満の児童を監護している父母または養育者に支給されます。ただし、次のいずれかに該当する人は受給できません。

①法で定める一定の基準の所得を超えるとき②児童が施設に入所しているとき

#### 〔特別障害者手当〕

○対象者 この手当は、障害の状態が著しく重度(重複障害)で常時特別の介護を必要とする満20歳以上の在宅者に支給されます。ただし、次のいずれかに該当する人は受給できません。

①施設に入所しているとき②入院が

### 親と子の手づくり教室

#### 「てぶくろと人形づくり」を募集

- 日時 2月18日(日)午後1時～
- 会場 市児童文化センター
- 指導者 長谷川美江子先生
- 対象 小学5年生以上の保護者同伴の児童と一般
- 定員 約30人
- 材料費 500円程度
- 持参品 裁縫用具(たちばさみ・針など)糸(黒・赤)、手芸用接着剤、筆記用具
- 申し込み 2月17日(金)までに、市児童文化センター(湯田温泉五丁目2-13 ☎22-4285)へ

3か月以上継続するとき③法で定める一定の基準の所得を超えるとき

#### 〔障害児福祉手当〕

○対象者 この手当は、満20歳未満の重度の障害児(障害の程度が、身体障害者手帳1級及び2級の一部、療育手帳Aの一部)に支給されるものです。

ただし、次のいずれかに該当する人は受給できません。

①施設に入所しているとき②法で定める一定の基準の所得を超えるとき

#### 〔山口市心身障害児福祉手当〕

○対象者 この手当は、満20歳未満の身体または精神に障害のある児童(障害の程度が身体障害者手帳1～4級または療育手帳A、Bに該当)を監護している父母または養育者に支給されます。

ただし、次のいずれかに該当する人は受給できません。

①施設に入所しているとき

※いずれの手当も、受給資格があっても請求しなければ支給されませんので該当する人は、お早目にご相談ください。

○問い合わせ 市社会課庶務係(☎22-4111)へ

### 電話加入権の公売

市では、市税、国民健康保険料の滞納により差押えた電話加入権を入札により公売します。

- 日時 2月28日(水)午前10時(入札開始時間)
- 場所 市役所第3会議室(2階)
- 持参品 印鑑、入札予定金(55,000円以上)
- 公売する加入権の番号 山口23-8367、22-7760、24-4034、23-0308、27-3645
- 問い合わせ 市収納課(☎22-4111)へ

※ご希望の方は、注意等がありますので、午前9時40分までに入室してください。なお、当日公売を中止する場合もあります。

### 山口技能開発センターの講習会

#### ◆パソコン講習(初級) パソコン講習(MS-DOS) ワープロ講習(初心者)

- 日時 いずれも2月24日(土)・25日(日)午前9時～午後4時
- 定員 いずれも15人
- 受講料 いずれも1,000円
- 申し込み 2月19日(月)9時から電話で、山口技能開発センター(大字矢原1284-1 ☎22-1948)へ

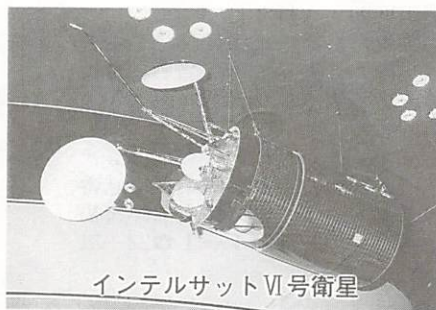
### 小野田技能開発センターの職業能力開発訓練生を募集

- 募集対象者 離職者・転職者で新たな職業に就こうとする人
- 募集科目・定員 金属加工科20人、車両サービス科20人、OAサービス科20人
- 募集期間 3月15日まで(募集中)
- 受講料 無料
- 問い合わせ 山口公共職業安定所(小野田町1-75 ☎22-0048)または小野田技能開発センター(小野田市西高泊1261-1 ☎0836-83-3343)へ

### 編集後記

▽本月下旬には新年度予算案が発表される予定ですが、これに市民の生の声を少しでも多く反映させようと、昨秋から先月末までに各地区で「市長を囲む会」を開催しました。身近な地元道

路、下排水、環境問題、交通安全その他教育・福祉関係などについて貴重なご提言やご意見が沢山ありました。市では、住みよいまちづくりを進めるうに、これらのご提言を活用したい。▽本月18日は「衆議院議員総選挙」の投票日です。棄権をしないで必ず投票を：



インテルサットVI号衛星

### 高度情報通信都市を彩る

この模型は衛星が実物の5分の1の大きさで長さ約2・3m、ロケットが20分の1で高さ約2・9m。ロケットの先端部分はボタン操作で開閉し、衛星の積み込まれている状態がうかがえます。この衛星は現在大西洋上の静止軌道で電氣的な試験や調整作業を行っており、3月末ごろ実用開始です。これにより、世界を結ぶ電話3万回線とテレビ3回線の交信が可能となります。



アリアン44L型ロケット

昨年10月、南米ギアナから打ち上げられたインテルサットVI号衛星と、その打ち上げ用に使われたアリアン44L型ロケットの模型が、仁保のKDD山口衛星通信所パラポラ館に展示されました。

# 催し物とお知らせ

## 確定申告無料相談会

山口商工会議所では、小規模事業者を対象として、決算・確定申告(所得・消費税)の無料個別相談会(下記のとおり)開催します。決算・申告について不明の点がありましたら、お気軽にご相談ください。

- 用意するもの 63年分決算書・申告書の控え、平成元年分決算書・申告書、各種証明書(国民年金、健康保険、損害保険、企業共済等)その他決算に必要な書類。

相談日	時 間	相談会場
2月15日(木)	13:30~16:30	山口隣保館
2月23日(金)	10:00~16:00	商工会議所中市会館
2月23日(金)	10:00~16:00	湯田観光センター4F
2月23日(金)	10:00~16:00	嘉川公民館
2月23日(金)	10:00~16:00	陶公民館
2月23日(金)	13:30~16:30	陶隣保館
2月26日(月)	10:00~16:00	小鯖公民館
2月27日(火)	10:00~16:00	仁保 〃
2月27日(火)	17:30~21:00	宮野 〃
2月27日(火)	13:30~16:30	山口隣保館
2月28日(水)	17:30~21:00	大内公民館
2月28日(水)	17:30~21:00	大蔵 〃
3月1日(木)・2日(金)	9:30~16:00	山口商工会議所 商工会議所中市会館
3月1日(木)	17:30~21:30	平川公民館
3月2日(金)	17:30~21:00	吉敷 〃

## 地域政策フォーラム

- 日時 2月26日(月)午後1時~
- 場所 ウィンスター21(防府市八王子二丁目、県立中央病院跡)
- 内容 基調講演 演題「いま、何故、地方中核都市か」講師 慶応義塾大学教授・井原哲夫先生  
パネルディスカッション テーマ「地方中核都市の形成をめざして」
- 受講料 無料
- 主催 国土庁、山口県、やまぐちコアポリス21プラン推進協議会

## 公共職業安定所の愛称「ハローワーク」に決まる

このたび、労働省では、公共職業安定所を一層親しみやすく、身近にご利用いただくため、愛称を「ハローワーク」と決定しました。お問い合わせのときは、ハローワークとお呼びください。

山口公共職業安定所(☎22-0043)の呼称は、「ハローワーク山口」となります。

## 平川荒神様に市営バス臨時便も運行



昨年の荒神様

2月28日は、「平川の荒神様」と呼ばれている平川高倉荒神祭の日です。荒神様は、農業の神様と言われ、今では庭木や盆栽のブームによって農家以外の人のお参りも増え、にぎわいを見せています。

市営バスでは、この日「湯田温泉~平川小学校前」の間に臨時バスを運行しますのでご利用ください。

- 運行時刻 湯田温泉バス停発(午前8時45分~午後2時) 平川小学校前バス停発(午前9時~午後2時40分) いずれも15分~20分おきに運行します。

## 「吉田松陰関係の本」特別展

- 期間 2月25日(日)~3月25日(日)
- 会場 市歴史民俗資料館(春日町)
- 入館料 一般・高・大生 100円、小・中学生50円
- 内容 吉田松陰著松下村塾発行の木版の本10数冊をはじめ、松陰の人格形成の中核となったといわれる「神国令」や、「海国兵談」、「七書直解」などの関係古書、さらに松陰の論文・伝記の刊行物、遺墨の拓本などです。これらの刊行物を中心に、松陰の遺墨さらに小中学生向けの松陰のおいたちを説明した絵と文のパネルなどを展示します。

## 「税理士記念日」税の無料相談

- 日時 2月23日(金)午前10時~午後4時
- 場所 市役所市民ホール、山口商工会議所中市会館、湯田観光センター、宮野公民館、嘉川公民館
- 相談内容 確定申告、譲渡、贈与、相続、消費税等

## 募集コーナー

### 山口県身体障害者体育大会のスローガン

- 募集期間 3月3日(土)まで
- 応募資格 県内に居住している人
- 募集内容 未発表の作品で、身体障害者のスポーツ大会にふさわしい内容のもの
- 応募先 はがきに、スローガン、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入のうえ、県民生部障害福祉課(〒753滝町1-1 ☎22-3111)へ

### 文化財愛護教室を開催

- 日時 2月24日(土)午後1時30分~4時
- 場所 仁保公民館(大字仁保中郷)
- テーマ 「よみがえる仁保の歴史」
- 内容 瑠璃光寺跡・土井遺跡の発掘調査のスライド上映と解説
- 講演 「中世仁保の歴史」講師 山口芸術短期大学助教授・田中倫子先生
- 主催 山口県教育委員会、山口県文化財愛護協会、山口市教育委員会
- 問い合わせ 山口市文化財センター(☎24-70001)

## 3月の不燃物収集日 出張所地区

1日嘉川、2日陶・鑄銭司、5日佐山、6日秋穂二島・名田島、7日大内、14日平川、15日小鯖、16日仁保、23日吉敷、28日宮野、30日大蔵

## 市民無料法律相談

- 日時 2月28日(水)午後1時30分~4時30分(受付は午後1時~1時30分)
- 場所 白石公民館(中央二丁目)
- 内容 日常生活での法律上の問題や、税金等の行政に関すること
- 問い合わせ 市広報課市民相談室(☎22-4111)へ

## 児童福祉月間の標語

- 応募作品(標語) ①未発表のものに限り、②すべての子供達が、未来に夢と希望を持ち、健やかに幸せに育成されることを内容としたもの。
- 応募者 この運動に賛同される方であれば、どなたでも可。
- 締切 3月10日(当日消印有効)
- 応募先 はがき1枚に1標語を記載し、住所、氏名、年齢、職業(学年)、電話番号を明記のうえ、県児童家庭課(☎22-3111)へ

## おさかな料理教室

- 日時 3月2日(金)午前9時30分~午後1時
- 場所 山口市働く婦人の家(湯田温泉五丁目)
- 募集人員 40人
- 参加料 200円
- 主催 山口市魚食普及推進協議会
- 申し込み 2月23日(金)までに、市商工観光課(☎22-4111)へ

## 山口県地域産業技術改善費補助金制度

山口県では、県内中小企業者の技術開発、技術改善等を促進するため、地域産業技術改善費補助事業を実施しています。平成2年度については、次のとおり募集しています。

- 補助額 百万円以上5百万円以下(ただし、補助対象経費の3分の2以内)
- 申込期間 3月19日(月)まで(受付中)
- 問い合わせ 県商工労働部振興課技術振興係(滝町1-1 ☎22-3111 内線2834)へ